

2023年

登録ランドスケープアーキテクト(RLA)資格認定試験
受験の手引き

一般社団法人ランドスケープコンサルタンツ協会
登録ランドスケープアーキテクト(RLA)資格制度総合管理委員会

はじめに

登録ランドスケープアーキテクト(Registered Landscape Architect、以下「RLA」という。)資格認定試験は、現在及び将来の人々の安全、環境、健康、文化、福祉に対する責任を自覚し、地球環境時代における美しい都市・地域づくりを担うランドスケープアーキテクチャ業務を遂行するために必要な一定水準の知識、技術、能力を持つ技術者個人を認定するものです。

この資格制度は、我が国の社会経済情勢に対応し、国際的技術水準に即して、ランドスケープアーキテクチャ業務を円滑かつ的確に遂行すること、業務成果の技術水準を高めること、及びランドスケープアーキテクトの社会的地位向上を図ることを目的としてします。また、一般社団法人ランドスケープコンサルタンツ協会内に設置された「RLA資格制度総合管理委員会」の元を実施するものです。

RLA資格認定試験に合格し、所定の登録手続きを完了することにより、RLA登録証が交付され、「RLA」の称号を称することができます。

また本資格は、2016年 2 月に国土交通省による「登録技術者資格」として認定され、都市公園等の調査・計画・設計業務における「管理技術者」「照査技術者」となることができます。

目 次

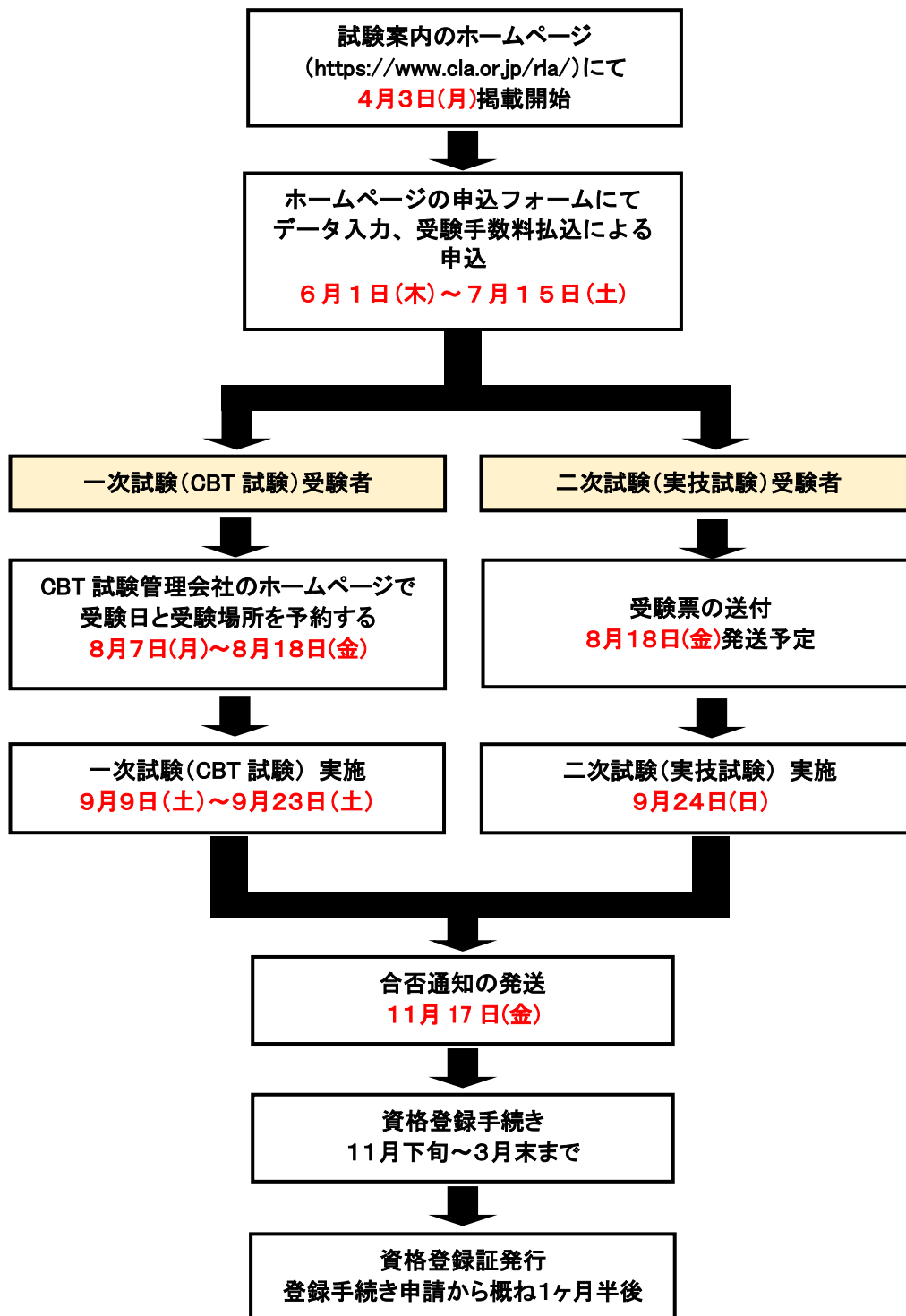
はじめに

1. RLA資格取得までの流れ.....	1
2. 受験資格	3
3. 受験申込の申請及び受付等	5
4. 受験票の送付(二次試験受験対象者のみ)	7
5. 二次試験 試験日時、試験地等	7
6. 二次試験 受験に際しての注意	8
7. 合格発表	9
8. WEB申込フォームの入力方法	10
9. 住所変更等の手続き方法	22

1. RLA資格取得までの流れ

(1) 試験のスケジュール

RLA資格を取得するまでの流れは、「受験申込」、「受験」、「合格」、「登録」により、資格保持者となることができます。



(2) 試験の内容等

試験は以下の内容の、一次試験と二次試験により実施します。

- ① 一次試験は択一問題で、ランドスケープアーキテクトとして実務を遂行するために必要な専門知識及び建設一般知識に関する内容が出題されます。
- ② 二次試験は実技問題で、ランドスケープアーキテクトとして実務を遂行するために必要な技術・能力を、計画図、設計図等の作成により判定する内容となります。

科目ごとの試験問題の出題範囲と出題形式は以下のとおりです。

○一次試験（その1）・・・（基本的知識）

ランドスケープアーキテクトの役割、都市公園法等の関連法・制度、ランドスケープデザイン、自然、歴史・文化・今日的課題、に関する知識を問う問題

○一次試験（その2）・・・（設計知識）

植物材料、植栽基盤、植栽設計、植栽施工と管理、施設材料、施設設計、施設施工と維持管理、敷地造成、雨水排水、に関する知識を問う問題

○二次試験（その1）・・・（計画実技）

No.1 土地利用ダイアグラムに関する問題

No.2 敷地計画に関する問題

※出題のテーマは後日ホームページにて公表いたします

○二次試験（その2）・・・（設計実技）

No.3 割付・造成・排水計画に関する問題

No.4 植栽計画・設計に関する問題

No.5 詳細図作成に関する問題

※出題のテーマは後日ホームページにて公表いたします

(3) 一次試験(CBT 試験)について

2023年より、一次試験はコンピューターで試験を実施する、CBT(Computer Based Testing)試験方式で行います。従来のマークシートに筆記用具で記述する方式ではなく、テストセンターのコンピューターで解答します。受験者は希望する試験会場、受験日時を予約して受験することになります。

注 一次試験受験者へは、8月7日(月)にCBT試験管理会社から予約案内のメールが届きます。

また、7月末頃に CBT 試験概要のホームページが公開予定です。

(4) 二次試験(実技試験)について

二次試験は実技試験で、作図を行います。北海道・東京・大阪・福岡のいずれかの会場を選択し、9月24日(日)に試験が行われます。

注1 部分科目の既合格者は、その科目を再度する受験する必要はありません。

注2 受験票は二次試験の受験者のみに送付されます。

2. 受験資格

RLA資格認定試験は、学歴等に応じて指定された年数以上のランドスケープアーキテクチャに関する業務経験が必要です。また、この業務経験年数には、1年以上の主体的立場での業務経験を含んでいる必要があります((1)の表参照)。

(1) 最終学歴と必要な業務経験年数

学 歴	ランドスケープアーキテクチャに関する 業務経験年数		
	RLA補有資格者	指定学科卒業生	指定学科以外卒業生
大学卒業生	資格登録後2年以上	卒業後3年以上	卒業後5年以上
	1年以上の主体的立場での実務経験を含むこと		
短期大学卒業生	資格登録後3年以上	卒業後5年以上	卒業後7年以上
	1年以上の主体的立場での実務経験を含むこと		
高校卒業生	資格登録後5年以上	卒業後7年以上	卒業後9年以上
	1年以上の主体的立場での実務経験を含むこと		
上記以外の者	資格登録後7年以上		卒業後 12 年以上
	1年以上の主体的立場での実務経験を含むこと		

注1 業務経験年数は、2023年3月31日現在で入力してください。

注2 指定学科については、4 ページの「指定学科について」を参照ください。

注3 5年制の高等専門学校卒業生、ならびに2年制の専修学校卒業生は短大卒業と同等と認めますが、1年制の専修学校卒業生は高等学校卒業扱いとなります。

注4 ランドスケープ系大学院の課程を修了した場合は、正規課程の年数を業務経験年数として計上することができます(4 ページの「指定学科について」を参照ください)。

注5 大学・短大または高等学校等の夜間部卒業を最終学歴とする場合は、在学中の業務経歴については業務経験年数として認められません。

(2) ランドスケープアーキテクチャに関する業務経験とは

ランドスケープアーキテクチャに関する計画・調査・立案・助言及び設計・監理・施工の業務に従事又はこれを管理した業務経験を、ランドスケープアーキテクチャに関する業務経験年数と認めます。

また、この業務経験のうち、主体的立場で携わったランドスケープアーキテクチャに関する業務を1年以上含んでいる必要があります。主体的立場での業務経験とは、該当業務において専門的な役割を担った業務経験であり、業務の中で主体的な検討、判断、決定を下した業務経験のことです。この業務経験については、後述する「業務実績証明書の証明印について」に示すいずれかの方法で、証明者による証明を受ける必要があります。

(3) 一次試験の免除について

以下に示す技術士部門の専門資格を所有する方は、「技術士登録等証明書」を提出することにより、本資格認定試験の一次試験が免除されます。

資格名称	部門・専門等		本試験において免除される科目
技術士	建設部門	都市及び地方計画	一次試験(その1)(その2)
		建設環境	一次試験(その1)(その2)
	農業部門	農村環境又は農業農村工学	一次試験(その1)(その2)
	森林部門	森林環境	一次試験(その1)(その2)
	水産部門	水産水質環境又は水産資源及び水域環境	一次試験(その1)(その2)
	環境部門	環境保全計画	一次試験(その1)(その2)
		自然環境保全	一次試験(その1)(その2)
		環境影響評価	一次試験(その1)(その2)

(4) 指定学科について

受験資格に関する指定学科に該当する条件は以下の通りです。なお、下記の大学等の名称は現在のもので、学部・学科名の変更、改組等による変更がある場合があります。旧名称時に修了・卒業された方は受験申込書学歴欄に新・旧名称を記載してください。

指定学科：以下の各号の一に該当する者は、「指定学科」卒業者と認めます。

- ① 国が実施する「1級造園施工管理技術検定試験」における指定学科を卒業した者
- ② 国外の大学において、当該大学の「ランドスケープ系学科」を卒業した者
- ③ 上記以外の大学において、下表に示す3分野に対応した科目を、計40単位以上履修して卒業した者
(受験申込時に「履修証明書」を提出してください。その内容について事務局で確認いたします。)

教育科目の内容		適合する具体的科目の例
計画原論 計画・設計基礎 伝統的造園手法	造園原論、ランドスケープ原論、ランドスケープの計画・設計論に関する科目	ランドスケープデザイン論、環境緑地学、都市公園・都市緑地学、都市計画論、景観論、環境デザイン論、造園学・庭園学、等
自然の体系	自然環境の保全・再生・管理に関する科目	自然環境調査、生物・生態学、環境アセスメント論、ビオトープ論、自然公園学、等
計画・設計実技	ランドスケープの計画・設計に関する演習や実習	公園緑地計画・設計演習、景観まちづくり演習、自然環境保全計画演習、地域資源調査、景観資源調査、等

- ④ 上記の大学に併設された大学院の「ランドスケープ系研究室」に所属し、課程を修了した者

3. 受験申込の申請及び受付等

(1) 受験申込の申請

一般社団法人ランドスケープコンサルタンツ協会(略称CLA)のホームページにある、RLA 資格認定試験受験申込画面 (<https://www.cla.or.jp/rla/>) により、受験申込書等の作成と申請を行ってください。

(2) 受付期間

①試験申込受付期間 : 2023年6月1日(木) ~ 7月15日(土)

上記の期間のみホームページ上に申込フォームが掲載されます。

※この申込フォーム以外から送信したデータは受け取れませんのでご注意ください。

※申込フォームより入力いただいた受験申込み内容や書類等に不備があった場合は、事務局より受験申込者に直接「受験申込修正のお知らせ」メールを差し上げます。ご案内した内容に沿って必要な修正を行ってください。なお、修正が必要な方は、再度ログインすることが可能な状態となっています。

②一次試験(CBT)試験 予約受付期間 : 2023年8月7日(月)~8月18日(金)

上記①における申込受付を完了した一次試験(CBT試験)受験者には、8月7日(月)にCBT試験管理会社よりメールが配信されます。CBT試験の予約方法等については、メール内容に従い申込をお願いいたします。

注1 8月8日(火)になってもCBT試験管理会社よりメールが届かない場合は、登録されているメールアドレスの再確認、迷惑メールフォルダに送付されていないか確認のうえ、必ず事務局へお問い合わせください。

注2 一次試験の詳細につきましては、CBT試験管理会社のホームページの記載内容をご確認のうえ、お問合せください。

(3) 受験手数料

受験手数料 : 18,700円(税込み)

指定の郵便振替払込用紙で7月15日(土)までに必ず受験申込者名で振込んでください。なお、払込料金は申込者のご負担ください。また、郵便振替払込請求書兼受領証は、領収証に替わるものですから大切に保管してください。

納付した受験手数料は原則として返還いたしません。

(4) 受験申込時に必要となる書類

提出書類	提出の際特に注意すべきこと
① 顔写真	申請前6ヶ月以内に撮影した証明用の顔写真データ。 (不鮮明なもの、スナップ写真等は不可)
② 受験申込書	申込フォームにて必要事項を入力後、「受験申込書」をプリントして、記載事項を確認のうえ、署名欄に必ず本人が自署してください。
③ 業務実績証明書[書式1]	申込フォームにて必要事項を入力後、「業務実績証明書[書式1]」をプリントして、記載事項を確認のうえ、署名欄に必ず本人が自署してください。 <u>なお、過去に受験実績があり、同書類を提出された方は、提出の必要はありません。</u> ただし、大きな変更がある場合は、申込フォームにて修正した後にプリントして、記載事項を確認のうえ、署名欄に必ず本人が自署してください。
④ 業務実績証明書[書式2]	申込フォームにて必要事項を入力後、「業務実績証明書[書式2]」をプリントして、記載事項を確認のうえ、後述する「7. 業務実績証明書の証明印について」にあげるいずれかの方法で証明者による証明を受けてください。 <u>なお、過去に受験実績があり、同書類を提出された方は、提出の必要はありません。</u> ただし、大きな変更がある場合は、申込フォームにて修正した後にプリントして、記載事項を確認のうえ、証明者による証明を受けてください。
⑤ 卒業または修了証明書 (写しも可)	最終学歴の卒業または修了証明書。(写しも可) なお、卒業または修了証書の原本やその写しは不可。 <u>なお、過去に受験実績があり、同書類を提出された方は、提出の必要はありません。</u> ただし、氏名の変更があった場合は、戸籍抄本を添えて提出してください。
⑥ 技術士登録等証明書 (写しも可) ※一次試験の免除を希望する場合のみ	「技術士登録証」ではなく、日本技術士会が発行する「技術士登録等証明書」で、技術部門+専門科目の名称が明記されているものに限ります。 <u>なお、過去に受験実績があり、同書類を提出された方は、提出の必要はありません。</u>
⑦ 卒業大学における「履修単位証明書」 ※指定学科卒としての証明を必要とする場合のみ	大学において指定された専門科目を必要単位数、履修したことにより「指定学科卒」の扱いを受ける場合のみ、必要となります。 <u>なお、過去に受験実績があり、同書類を提出された方は、提出の必要はありません。</u>

※過年度受験申込をされた方は、①と②の資料のみを提出し、受験料を納入していただきますようお願いいたします。

4. 受験票の送付(二次試験受験対象者のみ)

(1) 受験票の送付(受験票が送付されるのは、二次試験受験対象者のみとなります。)

受験票は2023年8月18日(金)に事務局から発送いたします。なお、8月25日(金)を過ぎても受験票の届かない方は、9月15日(金)までに、必ず事務局へお問い合わせください。

(2) 受験票の確認

受験票を受け取ったら、試験日時、試験会場、受験番号及び受験する部門を必ず確認のうえ、紛失しないよう大切に保管してください。

受験票の未着及び記載内容の誤記、受験票を紛失された方は、9月15日(金)までに、必ず事務局へご連絡ください。

5. 二次試験 試験日時、試験地等

(1) 試験の日時

① 実施日 : 2023年9月24日(日)

② 時間(予定) : イ) 入室時間

午前は10時まで、午後は13時20分までに必ず指定の席に着いてください。

ロ) 問題配布と注意事項の説明時間

午前は10時～10時10分、午後は13時20分～13時30分に、試験問題を配布し、注意事項の説明を行います。

ハ) 試験の実施時間

午前:二次試験(その1) 10時10分～12時20分

午前:二次試験(その2) 13時30分～16時45分

(12時20分～13時20分は昼食休憩時間になります)

(2) 試験地

札幌・東京・大阪・福岡の4ヶ所です。各試験地の会場は、受験票に記載して、ご案内いたします。ただし、札幌会場と福岡会場は、受験希望者数により設置されない場合がございますので、ご了承ください。

6. 二次試験 受験に際しての注意

受験に必要なものをよく確かめて、遅刻しないように早めに試験会場へお出掛けください。

(1) 受験に必要なもの

① 受験票

② 筆記用具

筆記具：黒色の鉛筆・シャープペンシル・ペン

定規類：三角定規、三角スケール、テンプレート（移動式ドラフターは持込み不可）

その他：そろばん、計算尺、簡易な電卓（辞書機能等を備えた電卓等は持込み不可）

※1 下書き用紙に色鉛筆や蛍光ペンを使用することは可能です

※2 トレーシングペーパー、メモ用紙等の持込み不可

③ 飲み物：蓋のできるペットボトル（ラベルなど剥し済み）のみ、試験中も机の上に出すことを認めます

(2) 試験場における注意

① 試験当日は早めに来場し、受験票の受験番号によって指定された試験室に入室し、試験開始時間 10 分前までにその番号の席につき、受験票を机の上に置いてください。

② 受験票を忘れた方は、試験会場の試験会場本部にて受験票の再発行を受けてください。（受験票がないと受験できません）。

③ 喫煙は、指定の場所以外のところでは厳禁です。

④ 試験室内での言動は係員の指示に従ってください。

⑤ 試験開始後 1 時間以内及び試験終了時刻 10 分前以降は退室できません。

⑥ 受験票及び座席票への試験問題・解答の書き写しは禁止します。

⑦ 不正行為があった者及び係員の指示に従わない者には退場を命じます。

⑧ 自動車・バイクでの来場はお断りします。

⑨ 試験室内では携帯電話の電源を切り、カバン等にしまってください。また、時計代わりの使用も禁止します。

⑩ 試験中、机の上に置いてもよいものは、受験票のほかは筆記用具、飲み物、時計だけです。その他のものは机の上に置かないでください。

7. 合格発表 2023年11月17日(金)

(1) 2023年11月17日(金)付けで RLA 資格認定試験受験申込者に、事務局より文書にて通知します。

(2) 2023年11月17日(金)から合格者の受験番号を試験案内のホームページ (<https://www.cla.or.jp/rla/>) に掲載する予定です。

※電話による合否の問合せには応じかねますのでご了承ください

※個人の採点結果、合否判定に関する問合せには応じかねますのでご了承ください

8. WEB 申込フォームの入力方法

(1) アカウント登録

2015年以降に受験実績がある方はアカウント登録せず、(2)申込フォームへの入力に進んでください。

新規受験希望者は、アカウント登録申請をクリックしてください。

① ログイン



アカウント登録申請をクリックします。

② アカウント登録申請

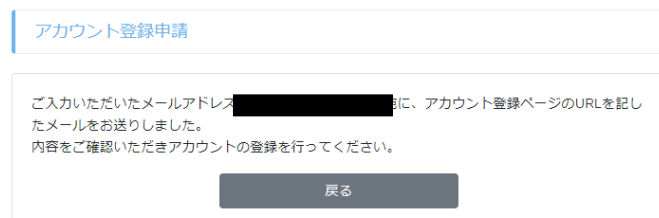


メールアドレスを入力します。

表示されているひらがなを入力します。

送信ボタンをクリックします。

このページは閉じていただいて結構です



当システムから、入力されたメールアドレスにアカウント登録を行うためのメールが届きます。
そこに示されたURLにアクセスして頂き、次のアカウント登録に進みます。

本メールは、RLA資格認定試験管理システムから自動的に送信しています。

kurikun@cadweb.jp 様

アカウント登録申請を受け付けました。
以下のURLよりアカウント登録の手続きを行ってください。

<https://rlaic.com/add/form?t=1c5acaa3e89a6bbf32e22bf6facf73023155c6e54c25daa41606b6e077cee419>

本メールに心当たりがない場合は、本メールを削除して下さい。
=====

登録ランドスケープアーキテクト (RLA)
資格制度運営事務局

TEL : 03-3662-8266 FAX : 03-3662-8268
e-mail : info@cla.or.jp HP : <http://www.cla.or.jp/rla/>
=====

リンクをクリックします。

当システムから、入力されたメールアドレスにアカウント登録を行うためのメールが届きます。
そこに示されたURLにアクセスして頂き、次のアカウント登録に進みます。

③ アカウントの登録

アカウント登録

メールアドレス

パスワード

パスワード(確認)

■基本情報

氏名

フリガナ(全角カナ)

生年月日 年 月 日生

性別 男性 女性

■利用規約

一般社団法人ランドスケープコンサルタンツ協会(以下、CLA)は、利用規約(以下、本規約)を定め、RLA資格認定試験管理システム(以下、本システム)を提供します。
本システムは本規約に同意された方のみ利用できます。

禁止行為

以下の行為は禁止します。CLAが発見次第、ファイルの削除、登録の強制抹消をさせて頂く場合があります。

- 他人の身体、生命、自由、名誉、財産等に対して害悪を加える旨の情報等を掲載する行為
- 法令又は公序良俗に違反する行為
- 他者の情報を不正利用する行為
- 他者の個人情報を開示する行為
- 他人の権利や信用若しくは名誉を侵害する行為
- その他、CLAが合理的な理由に基づき不適切と判断する行為

個人情報の第三者への開示

個人情報を本人の許可無く他の第三者に提供や開示することはありません。
但し、以下に該当する場合はその限りではありません。

- 情報提供についてその本人の同意がある場合
- 公的機関、弁護士会から法令に基づき開示を求められた場合

アカウントに関して

アカウント取得は基本お一人様1つまでの取得とさせていただきます。
複数アカウントを取得しての大量にユーザーデータを保有する様な行為は禁止させていただきます。

利用規約に同意する。

キャンセル 登録

パスワードを入力してください。
英数字6文字以上

受験者の情報を入力してください。

利用規約を読み、同意できる場合は同意するにチェックを入れてください。

登録ボタンをクリックします。

(2) 申込フォームへの入力

① ログイン

アカウント登録したメールアドレスとパスワードを入力して、ログインします。

2015年度以降に受験されたことのある方は、過去のインターネット申し込み時に登録したメールアドレス、パスワードを入力してください。

(過年度に受験されたメールアドレスと同じでないと、合格記録が反映されません。ここで登録したパスワードは資格登録の際に必要になります。)

ログイン

2023年受験申込

■アカウント未登録の方

アカウント登録申請

■アカウント登録済みの方

メールアドレス xxx@xxx.jp

パスワード

パスワードを忘れた方は[こちら](#)

ログイン

3回連続間違えると10分間ログインできなくなります。

メールアドレスとパスワードを入力してください。

パスワードを忘れた方は再発行できます。

ログインをクリックします。

② メニュー画面

「RLA受験申込」を選択して、RLA受験申込メニュー画面へと移行します。「受験申込書入力」「業務実績証明書[書式1]入力」「業務実績証明書[書式2]入力」「受験料の支払い」について、それぞれ選択して移行します。

③ 受験申込書

RLA受験申込メニュー

受験申込書 入力

業務実績証明書 [書式1] 入力

業務実績証明書 [書式2] 入力

受験料の支払い

受験申込

戻る

過去に受験実績がある方は、その時に入力されたデータが表示されます。変更がある場合は、当該項目を変更してください。

RLA資格認定試験は、4つの試験科目ごとに合格を積み重ねることが可能で、4科目全てに合格した時点で、RLA資格に登録することができます。このため、受験科目は、過去の受験実績により合格されている科目は「既合格」と表示されます。
 また、技術士資格を所持されており、一次試験の受験免除を希望される方は「免除」を選択してください。なお、新規に受験される方は4科目すべてを「受験」してください。

受験申込書 入力

■受験科目・受験希望地

受験科目 一次試験(その1) 受験 一次試験(その2) 受験
 二次試験(その1) 受験 二次試験(その2) 受験

一次試験 受験希望地 CBT
 二次試験 受験希望地 東京

■基本情報

氏名 山田 次郎
 フリガナ ヤマダ タロウ
 生年月日 1973年1月18日生
 性別 男性
 連絡先メールアドレス kunikun@cadweb.jp

■現住所

郵便番号 〒 1030004 住所検索
 住所 東京都 中央区東日本橋3-3-7
 近江会館ビル8階
 電話番号 03-3662-8226

■勤務先

勤務先コード その他
 勤務先名 一般社団法人ランドスケープコンサルタンツ協会
 勤務先名フリガナ イッパンシャダンホウジンランドスケープコンサ
 本・支社名 本社
 部課名等 都市計画部
 郵便番号 〒 1030004 住所検索
 住所 東京都 中央区東日本橋3-3-7
 近江会館ビル8階
 電話番号 03-3662-8226

一次試験の受験希望地は CBT のみです。二次試験の受験希望地は都市名です。詳細な試験実施場所については、8月18日頃に送付する「受験票」に記載しています。

郵便番号はハイフン無し。

マンション・アパート名、部屋番号まで詳しく正確に入力してください。

勤務先は、現在勤務している会社名、本・支社名、部課名まで詳細に入力してください。

受験資格に関する最終学歴は大学までの最終学歴を入力してください。

業務経歴に計上できる学歴、ならびに資格情報は、該当する方のみ、入力してください。

所有資格については、資格名称および登録部門を明記してください。

学歴の「学校・学部名(現在)」は、入力されなくても大丈夫です。

入力された内容について受験申込書画面で確認し、ダウンロードしてプリントし、署名欄に必ず本人が自署してください。

③業務実績証明書[書式1]

最終学歴に応じて必要とされる業務経歴年数は、2ページに示した受験資格を参照して、該当する年数を選択してください。

業務経歴に計上できる年数は、ランドスケープ系大学院の課程を修了した場合のみ下記の年数を計上できます。

追加ボタンをクリックし、職歴を追加します。

職歴欄は、ランドスケープアーキテクチャに関する業務経験を入力してください。また、職名、地位等についても入力してください。なお、現職については、期間の後半を「2023年3月」と入力してください。

業務実績証明書[書式1] 編集

業務期間 1995 年 4 月 ~ 2000 年 3 月

職歴 設計事務所 入社 技術員

キャンセル 登録

さらに職歴を追加するときは追加ボタンをクリックします。

追加

業務期間/職歴	編集
1995年4月~2000年3月 (5年0ヶ月) 例) 〇〇設計事務所 入社 〇〇技術員	編集
2000年4月~2007年7月 (7年4ヶ月) 例) 〇〇設計事務所 〇〇主任	編集 削除
2007年7月 例) △△コンサルタント 〇〇部長 現在に至る	編集
2008年4月~2012年3月 (4年0ヶ月) 〇〇大学〇〇学部〇〇学科非常勤講師(〇〇学担当)	編集 削除
2012年4月 △△大学△△学部〇〇学科非常勤講師(〇〇学担当)	編集 削除

キャンセル 保存し次へ

リストに追加されます。
リストは時系列(古い順)に自動的に並び替えされます。

入力内容の編集や削除ができます。

非常勤講師等も入力してください。

入力した内容について業務実績証明書[書式1]画面で確認し、ダウンロードしてプリントし、署名欄に必ず本人が自署してください。

(3) 業務実績証明書の証明印について

業務実績証明書[書式2]に記載された「主体的立場での実務経験」については、下記のいずれかの方法で証明を受ける必要があります。この証明者及び証明印は、「主体的立場での業務経験」を証明する重要な事項ですので、下記参照のうえ、不備がないように十分ご注意ください。

①民間企業に勤務の方(株式・有限会社等)

- ・原則として、証明者は会社の代表取締役で、印は同証明者の役職印と会社印の二つが必要です。
- ・また、代表権を有する者から正式な手続きに基づいて、証明権を委嘱されている方(支社長・店长・所長等)の証明も有効です。その場合も、印は同証明者の役職印と会社印の二つが必要です。
- ・上記以外の証明者の場合は、人事権を持つ直属の管理者に限り、その方の私印とします。

②民間で法人化(株式・有限等)されていないところ(個人経営等)に勤務の方

- ・この場合も原則は①と同様です。
- ・なお、役職印がない場合は、経営者の私印とします。

③官公庁等公共機関に勤務の方

- ・首長または所属長など人事経歴を証明できる権限を持つ方の役職印を押印してください。ただし、私印も可能とします。

④法人の代表者もしくは、個人経営者の方

- ・受験申込者自身が法人の代表者である場合は、法人代表者の資格において、自身の業務実績証明書の証明を①に準じて行ってください。
- ・個人経営者の場合は、自身の責任において、業務実績証明書の証明を②に準じて行ってください。

⑤出向者である場合

- ・出向者の場合は、現所属先ではなく出向元より①、②、③に準じて証明を受けてください。

⑥その他注意事項について

- ・転退職等で会社を変わった場合は、当該業務に関わった勤務先から、当該業務の証明印を受けてください。
- ・ただし、業務実績証明を受ける会社等が現存しない場合は、現所属先より①、②、③に準じて証明を受けてください。

(4) 受験申込画面の入力

① 受験料の支払い

受験料の支払いは、郵便局に備えてある「郵便振替払込用紙」に、記入例を参照して必要事項を記入の上、7月15日(土)までに必ず受験申込者名で振込んでください。

(その他銀行から振込の場合は通信欄にRLA 資格試験受験手数料と記入してください。)

受験料の支払い

■ 受験料の支払い
受験手数料 18,700 円 (税込み)
指定の郵便振替払込用紙で7月15日までに必ず個人名で払込んでください。
なお、払込料金は申込者をご負担ください。また、郵便振替払込請求書兼受領証は、領収証に替わるものですから大切に保管してください。
納付した受験手数料は原則として返還いたしません。

郵便振替用紙への記入方法の資料をダウンロード(PDF)

既に郵便振替を完了しています。

郵便振替が完了したらチェックを入れてください。

キャンセル 保存しメニューへ

② 受験申込(各ファイルのアップロード)

「顔写真」、署名欄に自署した「受験申込書」と「業務実績証明書[書式1]」、証明者による証明を受けた「業務実績証明書[書式2]」、「卒業または修了証明書」、一次試験免除を希望する方は「技術士登録等証明書」を電子ファイルに変換して登録してください。

なお、過去に受験実績がある方は、「顔写真」と「受験申込書」以外は、提出の必要はありません。ただし、内容に大きな変更がある場合は、申込フォームにて修正した後にプリントして、それぞれに必要な手続きを経て、再提出してください。

添付する書類を登録してください。

■顔写真

- 脱帽、正面上半身のもの
- 申請前6ヶ月以内に撮影したもの
- 不鮮明なもの、スナップ写真等の背景が写っているものは不可

写真添付

■受験申込書

- 記載事項を確認のうえ、署名欄に必ず本人が自書したものを提出してください。

未提出		添付	削除
-----	--	----	----

■業務実績証明書(書式1) (過去に受験申込をされた方は不要です)

- 過去の受験申込時より変更がある場合のみご提出ください。
- 記載事項を確認のうえ、署名欄に必ず本人が自書したものを提出してください。

未提出		添付	削除
-----	--	----	----

■業務実績証明書(書式2) (過去に受験申込をされた方は不要です)

- 過去の受験申込時より変更がある場合のみご提出ください。
- 記載事項を確認のうえ、証明者の証明を受けたものを提出してください。

1枚目	未提出		添付	削除
2枚目	未提出		添付	削除

※証明書が1枚の場合やPDFで1つに纏めている場合は、2枚目への添付は不要です。

■卒業または修了証明書 (過去に受験申込をされた方は不要です)

- 過去の受験申込時より変更がある場合のみご提出ください。
- 卒業・修了証書は不可

未提出		添付	削除
-----	--	----	----

- 氏名の変更があった場合は戸籍謄本もご提出ください。

未提出		添付	削除
-----	--	----	----

■技術士登録等証明書 (過去に受験申込をされた方は不要です)

- 過去の受験申込時より変更がある場合のみご提出ください。

未提出		添付	削除
-----	--	----	----

■受験申込

受験申込後は申込内容の修正はできなくなります。ご注意ください。

キャンセル
受験を申込む

「顔写真」は、JPGまたはPNGファイルで登録できます。

各書類は、PDF、JPG または PNG ファイルで登録してください。
1 ファイルは最大 4MB までです。

コード表一覧（参考）

受験申込書・業務実績証明書を作成の際、使用するコード表です。入力時にはプルダウン式に選択肢が表示され同一画面上で該当するコードを選択することができます。

※下書き時の参考としていただくため掲載しておりますので、ご参照ください

(1) 勤務先コード

01	各省庁(出先機関、研究所を含む)
02	公社公団等(独立行政法人及び事業団、第3セクターを含む)
03	都道府県(出先機関、研究所を含む)
04	政令指定都市(出先機関、研究所を含む)
05	市区町村(出先機関、研究所を含む)
06	大学(国・公・私立大学及びその研究所を含む)
07	公益法人
08	建設会社等民間(建設関連業を除く)
09	建設関連業(建設コンサルタント等)
10	個人経営
11	その他
12	無職

(2) 学歴コード

指定学科		指定学科以外	
A-1	大学院後期修了	—	—
B-1	大学院前期修了	—	—
C-1	大学卒	C-2	大学卒
D-1	短大または高専卒	D-2	短大または高専卒
E-1	高等学校卒	E-2	高等学校卒
F	上記以外	F	上記以外

(3) 業務上の立場コード

01	管理技術者
02	照査技術者
03	上記以外で業務を管理した技術者
04	上記以外で業務に主体的に携わった技術者
05	上記技術者の下で補佐的に業務に携わった技術者

※ 業務の管理技術者とは、公共土木設計業務等標準委託約款第9条の管理技術者を指します

※ 業務の照査技術者とは、公共土木設計業務等標準委託約款第10条の照査技術者を指します

(4) 発注者コード

01	各省庁(出先機関、研究所を含む)
02	公社公団等(独立行政法人及び事業団、第3セクターを含む)
03	都道府県(出先機関、研究所を含む)
04	政令指定都市(出先機関、研究所を含む)
05	市区町村(出先機関、研究所を含む)
06	大学(国・公・私立大学及びその研究所を含む)
07	公益法人
08	民間(ディベロッパー)
09	民間(建設業)
10	民間(建設関連業)
11	民間(その他)
12	その他

9. 住所変更等の手続き方法

受験申込書類の提出後に住所、氏名、本籍等に変更があった場合には、「変更届」(23 ページのコピーもしくはプリントアウトしたもの)に必要事項を記入のうえ、事務局あてに送付してください。

(1) 住所(受験票等の送付先)に変更があった方

受験希望地、受験番号(受験票を受け取った方)、氏名(フリガナ)、郵便番号、新住所(フリガナ)を明記してください。

(2) 氏名に変更があった方

戸籍抄本を添付し、受験希望地、受験番号(受験票を受け取った方)、氏名(フリガナ)、変更事項を明記してください。

※変更届を提出されないと、受験票等が届かない場合がありますので必ず提出してください。

登録ランドスケープアーキテクト(RLA)資格認定試験 住所・氏名変更届

申込時の受験希望地

--

受験番号

--

※受験番号がわかっているときは記入してください

申込時の氏名

フリガナ		
氏 名	(氏)	(名)

変更内容 (該当項目のみ記入してください)

① 新住所

フリガナ	
住 所	〒
	連絡先: TEL() — または携帯電話() —

② 氏名変更 (戸籍抄本を添付してください)

旧氏名

フリガナ		
氏 名	(氏)	(名)



新氏名

フリガナ		
氏 名	(氏)	(名)

登録ランドスケープアーキテクト(RLA)資格認定試験に関する問合せ先

登録ランドスケープアーキテクト(RLA)資格制度運営事務局

103-0004 東京都中央区東日本橋3-3-7 近江会館ビル8階
一般社団法人ランドスケープコンサルタンツ協会内
TEL 03-3662-8266 e-mail info@cla.or.jp
URL <https://www.cla.or.jp/rla/>

業務時間 10:00～12:00、13:00～17:00
(土日、祝祭日は休日となります)
※問合せは、業務時間内をお願いします

2023年4月